

# 第29回東北ラージボール卓球大会開催要項

- 1 名 称 第29回東北ラージボール卓球大会
- 2 期 日 令和3年9月3日(金)～9月5日(日)
- 3 会 場 新青森県総合運動公園 マエダアリーナ  
〒039-3505 青森市大字宮田字高瀬 22-2 TEL 017-737-0601
- 4 主 催 東北卓球連盟
- 5 主 管 青森県卓球連盟、青森県ラージボール卓球協会
- 6 後 援 青森県、(公財)青森県スポーツ協会、青森市、青森県教育委員会
- 7 協 賛 日本卓球株式会社

## 8 競技種目

(1) 団体戦の部 1部、2部

イ. 1チーム4人と1複の5試合で、選手6～8名編成とする。

ロ. 試合順序と年代

- |     |            |            |            |
|-----|------------|------------|------------|
| ◎1部 | ①男単(40歳以上) | ②女単(50歳以上) | ③混複(40歳以上) |
|     | ④女単(40歳以上) | ⑤男単(50歳以上) |            |
| ◎2部 | ①男単(60歳以上) | ②女単(70歳以上) | ③混複(60歳以上) |
|     | ④女単(60歳以上) | ⑤男単(70歳以上) |            |

(注) 1部、2部共に上記のとおり男女で1チームを編成するが、男子が不足もしくは、いない場合は、女子の補充や女子のみで編成しても良い。ただし年代は同じ年代とする。

単、複の重複出場はできない。また、1部、2部の重複出場は出来ない。

(2) 個人戦の部(32種目)

イ. 単(シングルス)は年代別に行う。14種目

- |                    |                    |
|--------------------|--------------------|
| ①男子シングルス 40(40歳以上) | ⑧女子シングルス 40(40歳以上) |
| ②男子シングルス 50(50歳以上) | ⑨女子シングルス 50(50歳以上) |
| ③男子シングルス 60(60歳以上) | ⑩女子シングルス 60(60歳以上) |
| ④男子シングルス 65(65歳以上) | ⑪女子シングルス 65(65歳以上) |
| ⑤男子シングルス 70(70歳以上) | ⑫女子シングルス 70(70歳以上) |
| ⑥男子シングルス 75(75歳以上) | ⑬女子シングルス 75(75歳以上) |
| ⑦男子シングルス 80(80歳以上) | ⑭女子シングルス 80(80歳以上) |

ロ. 複(ダブルス)は2名の合計年齢別に行う。18種目

- |                        |                        |
|------------------------|------------------------|
| ①男子ダブルス 80(合計年齢 80歳以上) | ⑦女子ダブルス 80(合計年齢 80歳以上) |
| ②男子ダブルス100(合計年齢100歳以上) | ⑧女子ダブルス100(合計年齢100歳以上) |
| ③男子ダブルス120(合計年齢120歳以上) | ⑨女子ダブルス120(合計年齢120歳以上) |
| ④男子ダブルス130(合計年齢130歳以上) | ⑩女子ダブルス130(合計年齢130歳以上) |
| ⑤男子ダブルス140(合計年齢140歳以上) | ⑪女子ダブルス140(合計年齢140歳以上) |
| ⑥男子ダブルス150(合計年齢150歳以上) | ⑫女子ダブルス150(合計年齢150歳以上) |
| ⑬混合ダブルス 80(合計年齢 80歳以上) | ⑭混合ダブルス100(合計年齢100歳以上) |

⑮混合ダブルス120（合計年齢120歳以上）      ⑯混合ダブルス130（合計年齢130歳以上）

⑰混合ダブルス140（合計年齢140歳以上）      ⑱混合ダブルス150（合計年齢150歳以上）

※参加数によっては種目を統合して行う場合もありますので、お含みおきください。

- 9 試合方法
- ①団体戦及び個人戦は原則として3者による予選リーグを行い、各ブロックの1位、2位のチーム（選手）による決勝トーナメントを行う。  
ただし、参加チーム（参加者）の関係で、2者による予選リーグを行うことや、最初から決勝リーグ戦方式で行うこともある。
  - ②団体戦予選リーグは全試合（5番まで）の勝敗で順位を決め、決勝トーナメントはすべて3点先取とし、勝敗が決定した時点で、次の試合を始める。
  - ③審判は、予選リーグでは3者による相互審判制とし、決勝トーナメント戦の第1試合は次の試合の選手が行い、第2試合以降は敗者審判制とする。

- 10 競技日程
- |         |     |             |                                                                   |
|---------|-----|-------------|-------------------------------------------------------------------|
| 9月3日（金） | 受 付 | 11：30～12：30 |                                                                   |
|         |     |             | 団体戦2部1回戦のオーダー提出 12：00まで                                           |
|         | 競 技 | 13：00～      | 団体戦2部の予選リーグ及び<br>決勝トーナメント決勝まで                                     |
| 9月4日（土） | 受 付 | 8：00～11：00  |                                                                   |
|         |     |             | 団体戦1部1回戦オーダー提出 8：25まで                                             |
|         | 競 技 | 9：00～       | 団体戦1部、混合ダブルス、<br>男・女ダブルスの順に行う。<br>※混合ダブルスの130以上は9：00～の競<br>技もあり得る |
| 9月5日（日） | 受 付 | 8：00～ 8：30  |                                                                   |
|         | 競 技 | 9：00～       | 男・女シングルス                                                          |
|         |     |             | 閉会式は実施しない。                                                        |

- 11 競技ルール
- ①現行のラージボール卓球ルールの競技大会ルールに従う。
  - ②試合球はニッタクのラージボール（44mm、プラスチック）を使用する。
  - ③表ソフトラバー（粒高ラバーを除く）のみ使用できる。またラケットの使用しない面であっても、使用が禁止されているラバーを貼ることはできない。
  - ④ゼッケンは2021年度（公財）日本卓球協会指定のものを使用すること。
  - ⑤会場の都合により競技領域がルールと異なることもある。
  - ⑥サービスは2～3秒静止し、1.6cm以上ボールをあげる。

- 12 参加資格
- ①参加者は、当該県に居住または勤務している者で、2021年度（公財）日本卓球協会に選手登録し、（東北6県いずれかに登録している者）40歳以上であること。
  - ②年齢は、令和4年4月1日迄に当該年齢に達している者であること。
    - （イ）40歳以上とは、昭和57年4月1日以前に生まれた者
    - （ロ）50歳以上とは、昭和47年4月1日以前に生まれた者
    - （ハ）60歳以上とは、昭和37年4月1日以前に生まれた者
    - （ニ）65歳以上とは、昭和32年4月1日以前に生まれた者
    - （ホ）70歳以上とは、昭和27年4月1日以前に生まれた者
    - （ヘ）75歳以上とは、昭和22年4月1日以前に生まれた者

(ト) 80歳以上とは、昭和17年4月1日以前に生まれた者

- ③団体戦のチーム編成は、県登録が同一チームメンバーで構成すること。
- ④団体戦と個人戦各種目への重複出場についての制限はない。
- ⑤個人戦は、シングルスとダブルスの重複出場は出来るが、ダブルスは男女ダブルスか混合ダブルスのいずれか一種目とする。
- ⑥ダブルスは同一県内の選手でペアを組むこと。(他県の選手とは組めない)
- ⑦高齢(年代)選手の低年齢(年代)クラスへの出場を認める。

13 参加料 団体戦1チーム 8,000円、シングルス1名 2,000円、ダブルス1組 3,000円

14 申込方法 別紙参加申込書に必要事項を入力し、下記宛に申し込むこと。  
なお、参加料は振り込みにて送金のこと。

申込先 〒030-0123 青森県青森市大字大矢沢字里見 111-1 スチューデントプラザ内  
青森県卓球連盟 事務局 あて  
TEL : 017-728-7800 FAX : 017-728-3977  
E-Mail : aotakuren@aomori.u.ac.jp

振込先 みちのく銀行 青森支店 普通預金 口座番号 0113000  
口座名義 青森県卓球連盟 会長 河野 満

(アオモリケンタッキュウレンメイ カイチョウ コウノ ミツル)

申込み 上記申込先に参加申込書に記入した用紙を送付し、参加申込書を記入したエクセルシートを上記E-Mailまで送信してください。

(注) 個人またはチームからの青森県卓球連盟への直接申し込みおよび送金は受け付けない。必ず各県の事務局が上記参加資格を確認し、一括して申し込みするものとする。

15 申込締切 令和3年7月30日(金) 必着のこと。  
締切日迄に申し込み無き場合は、不参加とみなす。もし、事情により遅れる場合は、必ず青森県卓球連盟事務局まで事前に連絡のこと。

(注) 各県内での申込締切日は異なりますので、各県卓球協会(連盟)の案内を確認のこと。

16 申込書記入方法について

①各所属チーム用

エクセルの各シートのクリーム色の部分への記入、または選択での記載をお願いします。可能な個所は自動計算・自動転送されるように設定しております。

なお、個人種目については、平成30年度、31年度にベスト16以上の成績がある場合は、その成績記録を、“過去の成績”記入欄に必ず記載願います。

②各県卓球協会(連盟)用

最終的に県全体の集計表としての取りまとめをお願いします。

③青森県卓球連盟ホームページから参加申込書をダウンロードすることができますが、申込み形式を勝手に変えないようにしてください。

<http://aomori-tta.com>

## 17 組合せについて

組合せは、『東北ラージボール卓球大会組合せ規定』に則り、開催県が行う。

## 18 選手変更について

- ①一旦申し込まれた選手の締切期日後の変更は、原則として認めません。  
ただし、怪我・病気など止むを得ない事情での変更は、早急にメール又はFAXでご連絡ください。
- ②開催要項に適合しない選手やチーム間での選手移動は認めません。
- ③今大会では団体1部と2部の開始が異なりますので、代表者会議は行いません。
- ④団体戦、個人ダブルスの選手変更については、下記の期限で申請をお願いします。  
選手変更申請締め切り 9月1日(水) 13:00まで それぞれ、審判長の承認後、大会会場に掲示します。ダブルスの選手変更についてはオープン参加となります。

## 19 宿泊等

後日、旅行代理店より各県卓球協会・連盟へ連絡する。

## 20 諸連絡

- ①新型コロナウイルス感染症拡大及び人数により大会直前であっても大会を中止することもあります。
- ②連絡事項・質問などは、全てメール又はFAXでお願いいたします。  
問合せ先 ●メールでの問合せ aotakuren.@aomori-u.ac.jp  
●FAXでの問合せ 017-728-3977  
青森県卓球連盟 事務局 あて
- ③一旦納入された参加料は、返納いたしません。
- ④病気、事故に備えて、各自健康保険証を持参してください。けが等の場合には、可能な応急処置はしますが、各自の責任に帰することとします。選手の健康管理は本人の責任とします。健康診断などを事前に受けてください。
- ⑤大会参加中、万一事故のあった場合は、(公財)日本卓球協会の「会員お見舞い制度」の範囲内で対応いたします。(各県事務局からの申請が必要)
- ⑥大会参加に際して提供された個人情報、本大会運営以外に利用される事はありません。
- ⑦選手交流レセプションは、開催いたしません。
- ⑧別紙1の『参加申込にあたっての留意事項』を厳守ください。
- ⑨別紙2の「連絡先および健康状態申告書」を提出していただきます。提出いただけない場合は、参加をお断りすることがあります。
- ⑩別紙3「新型コロナウイルス感染症対策」を熟読してください。